

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-25℃ ～ +85℃	保存温度範囲	-25℃ ～ +85℃	
	電 圧	AC 30 V , DC 42 V			
	電 流	1 A	適合ケーブル	φ7	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構造	外観、構造及び仕 上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接触抵抗	単位コネクタをDC 1 Aで測定する。	30 mΩ以下	○	—
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	—
	耐電圧	AC 100 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—
機 械 的 性 能	コネクタの挿抜力	適合コネクタで測定する。 但し、ロック機構を除く。	挿抜力 70 N 以下	○	—
	繰り返し動作	1000 回の抜き差しを行う。	接触抵抗:50 mΩ以下	○	—
	耐振性	周波数 10～ 55 Hz, 振幅 0.75 mm, 加速 度 — m/s ² で 3方向各 2 時間試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3方向各 3 回試験する。	①10μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	コネクタ保持力	圧着結線された適合圧着コネクタを組み込み 後、電線に引張荷重を加え測定する。	10 N 以上	○	—
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40℃, 湿度 90～95 %中に 96 時間 放置する。	①絶縁抵抗： 5MΩ以上（高湿時） ②絶縁抵抗： 50MΩ以上（乾燥時） ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	温度サイクル	温度 -55℃ →常温→ +85℃→常温 時間 30 →10～15→ 30→10～15 分 を 5サイクル試験する。	①絶縁抵抗： 1000MΩ以上 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	機能を損なうようなはなはだしい腐食が ないこと。	○	—
	耐熱性	温度 +85℃中に 96 時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐寒性	温度 -55℃中に 96 時間放置する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
Q					
備考 (1) 上記性能は適合圧着コネクタを組み込んだ状態での値を示す。			承認	MO.SATOH	06.08.31
			検 図	MO.SATOH	06.08.31
			担 当	HS.KAWASHIMA	06.08.25
			製 図	MK.SATO	06.08.21
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。					
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC4-110398-72	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	HR25-9TJ-20SC (72)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL125-0417-6-72	△ 1/1